

2025年大阪・関西万博に向けた 兵庫のアクションプラン ver.3



ひょうごフィールドパビリオン

Our Field, Our SDGs

私たちのフィールド、私たちのSDGs

2024年2月8日 兵庫県



- I アクションプランの概要・位置づけ
- II 各事業展開
 - 1 ひょうごフィールドパビリオンの展開
 - 2 万博会場「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館における魅力発信
 - 3 「兵庫県版テーマウィーク」による魅力発信
 - 4 リージョナルデー「市町の日」による魅力発信
 - 5 「子どもの夢プロジェクト」の実施
 - 6 機運醸成事業の実施
 - 7 推進体制の構築
- III 施策体系別一覧
- IV ロードマップ
- V 万博開催に向けた兵庫の取組のKPI

Ⅰ アクションプランの概要・位置づけ

- ◆ 「2025年大阪・関西万博」に向け、現時点で兵庫県が実施を予定している関連事業をとりまとめたもの
- ◆ 令和5年度当初予算編成にあわせてver.1を公表 (R5.2.7)
- ◆ ひょうごフィールドハピリオンの磨き上げ、プロモーション、兵庫県版テーマウィークの設定など具体化した内容を反映し、ver.2として更新 (R5.9.20)
- ◆ 万博に向けた仕上げの1年として、令和6年度当初予算編成にあわせてver.3として更新 (R6.2.8)
- ◆ 今後も必要に応じ、随時更新し、取組を具体化
- ◆ 「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会等を通じて、県、市町、民間事業者等関係者と方向性を共有、連携し、兵庫の取組を推進



▲山田錦



▲但馬牛

1 ひょうごフィールドパビリオンの展開

・地域の「SDGsを体現する活動の現場そのもの(フィールド)」を地域の人々が主体となって発信し、多くの人を誘い、見て、学び、体験していただく「**ひょうごフィールドパビリオン (FP)**」を展開する。
 ・「躍動する兵庫」を切り拓いていく**地域のヒーロー**に光を当てる。

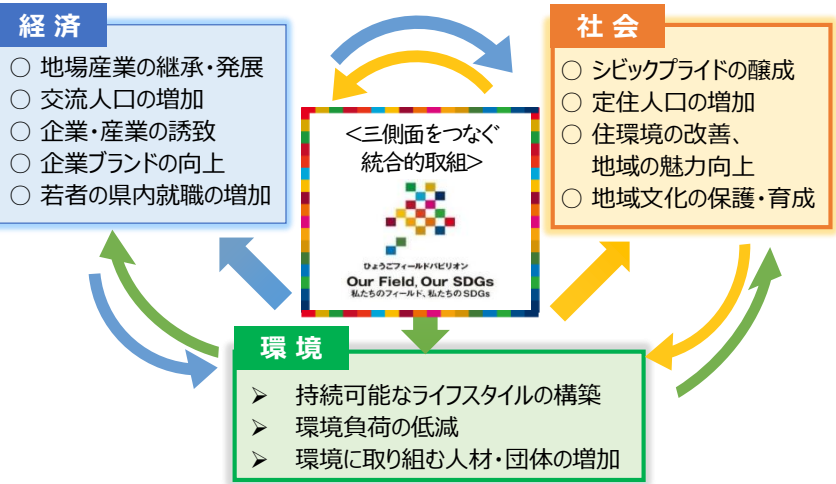
21世紀型万博の意義 人類共通の課題解決 (アイデア) を発信する場

兵庫五国での取組には
**世界が持続可能な発展
 を遂げていくための多くの
 ヒントが秘められている**

- 兵庫では、歴史も風土も異なる個性豊かな五国において、地域の人々が主体的に課題解決に取り組み、未来を切り拓いてきた
- 阪神・淡路大震災からの **創造的復興**
 - 人と環境にやさしい **循環型農業**
 - 豊饒な大地や海に育まれた **食材**
 - 挑戦を繰り返してきた **地場産業**
 - 郷土の自然と暮らしの中で受け継がれてきた **芸術文化**



大阪・関西万博に合わせ、「ひょうごフィールドパビリオン」を展開



185 件を認定
 (R5.12.19時点)

9 件をプレミア・プログラムに選定
 (R5.11.30時点)

<プログラム例>



龍野に息づく、醸造体験および蔵見学ツアー



野生復帰したコウノトリが教える地域環境づくり

**定住・交流人口の増加、持続可能な地域の
 実現、地域内経済循環の構築を目指す**

R5年度「SDGs未来都市」・「自治体SDGsモデル事業」に選定 [R5.5.22]

✓ R5年度の国補助金「自治体SDGsモデル事業補助金」を活用し、さらなるプログラムの磨き上げ、プロモーション事業を実施



1 ひょうごフィールドパビリオンの展開

【R6年度事業費：122百万円】



(1) プロモーションの展開

- ・WEBサイト等による情報発信により**フィールドパビリオンの認知度向上**を図るとともに、**国内外に積極的にプロモーションし、旅行商品化・ツアーへの組み込み**等により兵庫への誘客を促進。
- ・遠方から順次、近隣諸国、国内へのプロモーションにシフトするなど、**ターゲット設定を行ったうえ、戦略的に展開**。

WEBサイト・広報素材等による情報発信

- (1) 専用WEBサイトの機能拡充
専用サイトにOTAや越境ECのリンクを連携するなど機能拡充



<https://expo2025-hyogo-fieldpavilion.jp>

- (2) SNS・動画等の活用によるプロモーション
Instagram等のSNSを活用したキャンペーンの実施や、インフルエンサーを活用した情報発信等を展開



https://www.instagram.com/hyogo_field_pavilion/

- (3) メディアの活用によるプロモーション
広告用動画を作成し、国内外のWEBメディアで発信(専用WEBサイト活用、WEBライティング広告等)
フィールドパビリオンの地域特集冊子を作成・配布

フィールドパビリオンの認知度向上

2025年 大阪・関西万博開幕

R5年度

海外向けプロモーション

- ✓ 旅行の意志決定に時間が必要な欧米豪など遠方から開始
- ✓ 順次、近隣のアジア諸国へ展開

R6年度

- (1) 知事トップセールス
知事の豪州訪問の機会に合わせてシドニー等でトップセールスを実施
- (2) ファムトリップ、メディアファム
海外エージェントやメディアを招聘
- (3) 旅行博等への出展(海外事務所等)
海外事務所を中心に、海外で実施される旅行博等へ出展するとともに、フォローアップを実施



国内向けプロモーション

- ✓ 各プログラムの完成度を高め、国内向けプロモーションへシフト
- ✓ 校外学習や教育旅行等の活用に向けた働きかけを実施

R7年度

- (1) 航空会社等就航地でのプロモーション
就航先でのプロモーションイベントの開催するとともに、機内誌や案内所等での広報の実施
 - (2) 旅行博等への出展
ツリスムEXPOジャパンなど、首都圏で開催されるイベントに出展
- フィールドパビリオンの旅行商品化、ツアーへの組み込み**

万博会場でのフィールドパビリオンPRイベントの検討

万博期間中、万博会場にプレーヤーホールに会い、ブース出展・ステージイベント等により兵庫各地域の魅力やSDGsを体現する取組を発信することで、万博期間中及び万博後における兵庫への誘客につなげる

1 ひょうごフィールドパビリオンの展開

(2) プログラムの磨き上げ

【R6年度事業費：33百万円】

- 認定したプログラムは、**国内外からの誘客が可能な魅力的なプログラム**になるよう、プレーヤーやサポート人材への研修、モニター事業の実施、商品化支援などの**磨き上げ**を行い、受け入れ体制の向上に取り組んでいく。
- 伴走型の支援を行い、国内外からの誘客が可能な魅力的なプログラムに仕上げる。**
- 研修へ参加するとともに、セルフチェックを行うことで、**自立自走ができるPDCAサイクルをまわす。**

① 磨き上げ研修

○座学研修

ワークショップ	・プログラムの自己分析、課題認識と解決策の検討 等
プログラム造成	・規模・頻度・時間・価格設定 等
受入体制整備	・法令遵守、危機管理対策 ・キャッシュレス決済、ユニバーサルの視点
インバウンド対応	・サステイナブルツーリズム、相手に合わせた説明 ・音声翻訳ツールの活用 等
情報発信	・SNSの効果的な使い方、HPでの発信 等



○実地研修

各プログラム提供場所において、コーディネーターや通訳案内士等のサポート人材とともに、プレーヤー同士が相互訪問し、**プレーヤー等のネットワーク化を促進する**

<磨き上げのPDCAサイクル>



○メタバース講習会の開催

タビマエのプロモーション素材として、メタバースを自主製作する講習会を開催

② フィールドパビリオン県民モニター事業

プログラムの魅力向上に向け、**アンケート協力を行う県民モニター**のフィールドパビリオンへの訪問を支援

対象団体	県内の地域団体・グループ（10名以上）
対象経費	フィールドパビリオン体験料、バス借上料 等
補助率	定額（上限4万円）

③ 商品化支援

○ツアー造成に向けた商談会及びエクスカーションの実施

プレーヤーと旅行会社のマッチングやエクスカーション等を実施し、プレーヤーによる旅行商品化を支援

ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
① 磨き上げ研修	研修を実施（座学研修→実地研修）、メタバース研修		
② 県民モニター事業		モニター事業の実施	フィードバック結果公表
③ 商品化支援	各種支援の実施、モニターツアーの実施	→ 商談会・エクスカーション	

2 万博会場「兵庫県ゾーン」・ 兵庫県立美術館における魅力発信

【R6年度事業費：791百万円(うちハード613百万円)】

(R7債務負担行為：424百万円)

・万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である兵庫県立美術館において、兵庫発のSDGsが体験できる**ひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化などの多彩な魅力を展示を通じて発信**。あわせて、仕上げの1年として、兵庫県ゾーンや県内各地への誘客に向けた施策を展開。

万博会場「兵庫県ゾーン」

(関西パビリオン内、面積：約160㎡)

展示コンセプト

時空を超えた旅で兵庫県の魅力を
体感するアトラクション型映像空間

HYOGO
ミライバス
-体験型の全天候SDGs空間-



- ▶ 座席に座って楽しめるシアター空間
- ▶ 空間特性を生かしたトークセッションが展開可能



目標来場者数

100万人

兵庫県ゾーン	40万人
兵庫県立美術館	60万人



- ▶ 来場者参加型・体験型の展示空間
- ▶ 子どもが主体となって発信・共創する展示

兵庫県立美術館

(ギャラリー棟3階ギャラリー、面積：約620㎡)

展示コンセプト

参加型の展示体験で、ワクワクしながら
兵庫の魅力を発見し体感できる空間

&future HYOGO

-持続可能な未来のヒント-

R6 主な 取組み

- ・**兵庫県ゾーン等の展示制作や展示会場を安全で快適に運営するための計画を策定**。
- ・広告やSNSを活用した情報発信のほか、NFTを活用したデジタルスタンプラリーなど、**兵庫県ゾーンと兵庫県立美術館、県内各地のフィールドパビリオンの周遊を促す誘客施策**を検討。

2 万博会場「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館における魅力発信

(ウェディングゾーン)
 県鳥「コウノトリ」が出迎える
 ミライバスの入場口。その奥には、
 フィールドパビリオンの活動等を
 色鮮やかなステンドグラスアートで
 表現した回廊が続く。
 天井面から差し込む光に照らされた
 アート作品が、来場者に降り注ぐ、
 幻想的なアート・コリドーを演出。

(メインホール)
 過去から未来の時空を超え
 た旅をお届けする“HYOGO
 ミライバス”。
 全天周の映像にあわせ、バ
 スの揺れを再現するなど、圧
 倒的な臨場感が味わえるバ
 スツアー。
 (上映時間：10分程度)



万博会場「兵庫県ゾーン」



(フィールドパビリオンゾーン)
 フィールドパビリオンの体験メニューをハンズオンで展示
 し、子どもから大人まで楽しみながら学べるゾーン。
 県立美術館と兵庫県ゾーン等をリアルタイムでつなぐ、
 双方向コミュニケーションの仕掛けも計画。



※画像はすべてイメージ

兵庫県立美術館

(子どもの夢プロジェクトゾーン)
 子どもたちが主役となって巨大なデジタルアートを演出する
 ゾーン。子どもたちから絵画作品を集め、応募のあった作品を
 スキャン・デジタル化し、プロジェクションマッピングで投影。
 来場者用のイラスト作成スペースを設置し、その場で描いた
 イラストが映像に入り込む仕様を計画。



※展示設計中のため、今後展示内容に変更が生じる可能性あり。



【ロードマップ】

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
①展示設計・制作	展示設計	展示制作 現場工事	
②会場運営等		運営マニュアル作成・スタッフ研修等	運営

3 「兵庫県版テーマウィーク」による魅力発信

- 万博開催期間中、国際博覧会協会が実施する「テーマウィーク」に連動し、**兵庫県独自のテーマウィークを設定。**
- 協会8テーマに加え**“兵庫ならではの”の2分野**を独自テーマとして追加し、**計10テーマを「兵庫県版テーマ」として設定。**
- テーマに応じた事業を複層的に展開し、**「県民が参加できる万博」**を目指す。
- 事業スキーム構築に向けた検討を進め、**地域別説明会、県内各地のイベントへの出展等を通じて参画促進**を図る。

①「兵庫県版テーマウィーク」概要

- 概ね1週間毎にテーマを設定し、「対話プログラム」・「ビジネス交流」など対話による解決策を探る取組
 - *対話プログラム:国際会議、フォーラム、展示等
 - *ビジネス交流:展示会、見本市、国際会議、ビジネスマッチング等
- 様々な主体が国内外に発信することで、地域活性化や課題解決に向けた議論を深め、取組を加速させる機会とする
- イベントを集中的に行うことで、広報・集客効果を向上させる

	兵庫県版テーマウィーク	国際博覧会協会テーマウィーク								
テーマ	【兵庫県版10テーマ】 協会8テーマに加え、 兵庫県独自2テーマを追加	【協会8テーマ】 SDGs達成への貢献とBeyond SDGsを見据えた地球的課題								
	<table border="1"> <tr> <td>未来への文化共創</td> <td>未来のコミュニティとレジリエンス</td> <td>学びと遊び</td> <td>地球の未来と生物多様性</td> </tr> <tr> <td>食と暮らしの未来</td> <td>健康とウェルビーイング</td> <td>平和と人権</td> <td>SDGs+Beyond</td> </tr> </table>	未来への文化共創	未来のコミュニティとレジリエンス	学びと遊び	地球の未来と生物多様性	食と暮らしの未来	健康とウェルビーイング	平和と人権	SDGs+Beyond	
	未来への文化共創	未来のコミュニティとレジリエンス	学びと遊び	地球の未来と生物多様性						
食と暮らしの未来	健康とウェルビーイング	平和と人権	SDGs+Beyond							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4;">災害からの創造的復興</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4;">ひょうごの成長産業と地場産業</div> </div>										
実施主体	県、市町、各種団体、フィールドパビリオンプレイヤー等	公式参加者、政府・自治体、博覧会協会、公的団体、教育・研究機関、NGO、NPO、企業等								
実施場所	兵庫県立美術館、県内各地、万博会場	万博会場内各パビリオン、催事場 万博会場外(全国規模の国際的なイベントを「テーマウィークコネクト」として実施)								
事業例	県・市町域規模 で開催する事業(国際規模のイベント含む)等	政府実施事業、全国規模で開催する事業、国外からの参加見込みのある事業等								

ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
①事業推進	企画立案	本開催に向けた準備	本開催
②参画促進・情報発信		参画促進(実施主体向け)	一般向け広報

3 「兵庫県版テーマウィーク」による魅力発信

②事業実施イメージ

■展開イメージ(例：テーマ「災害からの創造的復興」)

1日目 ●/● (月)	2日目 ●/● (火)	3日目 ●/● (水)	4日目 ●/● (木)	5日目 ●/● (金)	6日目 ●/● (土)	7日目 ●/● (日)
県内各地での関係イベント			●自治体災害対策全国会議	●自治体災害対策全国会議	●創造的復興サミット ※被災県知事が一堂に会しての発信	県内各地での関係イベント
人と防災未来センター「特別展」						
「防災ツーリズム」の推進キャンペーン						
万博会場、兵庫県立美術館をはじめ 県内各拠点で複層的に事業を展開						

■「テーマ」及び関係する主な県等事業例

※以下は万博年の実施に向けて今後調整予定（変更可能性あり）

テーマ [2025年のウィーク日程]		考え方	[参考] 主な事業例(県・関係団体実施分)
兵庫 県 独 自 テ マ	1 災害からの 創造的復興 [9月下旬～ 10月上旬予定]	阪神・淡路大震災からの復興の過程で生まれた“より良い社会をつくる”という「創造的復興」の理念を国内外へ発信	創造的復興サミット ・2025年は阪神・淡路大震災から30年の節目にあたることから、震災で生まれたコンセプト「 創造的復興(Build Back Betterの概念) 」をテーマに、 国内被災地の知事や海外の被災自治体・関係機関等が意見交換し、世界に向け発信 [主な参加者] 国内被災地の知事（兵庫、岩手、宮城、福島、新潟、熊本）、海外の被災自治体等（トルコ、ウクライナ）
			防災ツーリズム ・「防災」と「ツーリズム」を組み合わせ、 楽しみながら防災を学び、防災意識向上とともに地域の魅力を堪能するという相乗効果 により、 防災意識の向上と地域活性化の両立を図る
			防災特別展（人と防災未来センター実施事業） 自治体災害対策全国会議（(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構実施事業）
			兵庫の地場産業の魅力発信(万博会場催事場への出展) ・地場産業の歴史・文化・技術の発信、SDGsの取組や若手による産地連携によるコラボ商品の紹介や展示などのPR活動を通じて、 兵庫、五国の地場産業の魅力向上とブランド価値向上 を図るとともに、各産地で活躍する 次世代の若手に万博を通して世界へ発信する経験の機会を提供
2	ひょうごの 成長産業と 地場産業 [9月上旬予定]	産業活性化と県民生活の豊かさ創出に向けて着実に進んでいる兵庫を支える成長産業やスタートアップ企業、世界で通用する優れた技術・ノウハウ等を持つオンリーワン中小企業や地場産業の取組みを発信	万博に向けた国際フロンティア産業メッセの開催 ・企業や大学・研究機関による先端技術の紹介や新事業創出の基盤となる製品展示を中心に、 基調講演、特別講演、各種セミナーや交流会など多彩なプログラムを展開し、技術交流・ビジネスマッチングを進める機会を提供 ・万博開催に向けて増加する海外のビジネス客も取り込み、企業のさらなる国際展開を推進
			<div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">10</div>

3 「兵庫県版テーマウィーク」による魅力発信

②兵庫県版テーマ

他県連携 兵庫がハブとなり、共通の課題への解決策や連携できる魅力を持つ複数府県の連携を図る取組

テーマ [2025年のウィーク日程]		テーマ領域	[参考] 主な事業例(県・関係団体実施分)
協会テーマ	3 未来への文化共創 [4/25~5/6]	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツなど	<p>2025年大阪・関西万博に向けた芸術文化魅力発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが芸術文化に親しむ機会を提供するひょうごプレミアム芸術デー、本県の多彩な芸術文化コンテンツを万博に合わせて誘客に繋げる情報発信のほか、陶芸美術館と地域の連携により丹波焼の里の魅力発信事業を展開 <p>HYOGOミュージアム魅力発信プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 兵庫の魅力発信や活性化のため、大学生ボランティア(ヒョゴ・ミュージアム・サポーターズ)による広報活動、ヒョゴ・ミュージアム・サポーターズと各館との連携による企画提案・実施、瀬戸内国際芸術祭における他美術館との交流、広報連携など、社会教育施設において各種事業を展開
	4 未来のコミュニティとモビリティ [5/15~5/26]	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaSなど	<p>自動運転による来訪者移動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 万博期間中、万博会場と淡路交流の翼港間で臨時航路を想定し、淡路交流の翼港～淡路夢舞台間でのLv4(※)相当の自動運転実証運行を実施し、万博来訪者を淡路夢舞台に呼び込む人の流れを創出 ※自動運転Lv4 (全てシステムが運転)
	5 食と暮らしの未来 [6/5~6/16]	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費など	<p>環境創造型農業サミット</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球環境や生物多様性等に配慮した「環境創造型農業」を全国に発信 代表的取組みである「コウノトリ育む農法」を取り上げ、国内で同様に取り組む自治体、団体等と連携したサミットを開催し、環境にやさしい農業を推進  <p style="text-align: right;">他県連携</p> <p>輸出向け日本酒商品開発プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本酒のオリジナル商品開発やコンテスト出品等の支援、海外バイヤーの県内酒蔵への招聘、商談会の開催等を通じ、インバウンド需要の掘り起こしや日本酒輸出を促進

3 「兵庫県版テーマウィーク」による魅力発信

テーマ [2025年のウィーク日程]		テーマ領域	[参考] 主な事業例(県・関係団体実施分)
協会テーマ	6	健康とウェルビーイング [6/20~7/1]	<p>健口から始めるウェルビーイング向上イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> 「安心して長生きできる社会」の実現に向けて、各専門団体、関連企業、行政等が協働し、子どもから大人まで誰もが参加できる啓発イベントの実施により、県民の「健口」意識の機運を醸成 <p>先端医療技術等の体験・普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 県立病院及び関係団体で実践・研究されている先端医療技術や特色ある取組に関する展示や、実施体験コーナーの設置、動画製作等を通じて広くPRし、未来の医療を体験できる場を創出
	7	学びと遊び [7/17~7/28]	<p>スタートアップチャレンジ甲子園</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGsの達成をテーマに、マインドの高い学生、起業を志す若者によるビジネスプランプレゼンテーション審査会「スタートアップチャレンジ甲子園」を兵庫県・大阪府で共催 両府県の学生等による意見交換や相互交流を通じ、リスクに立ち向かう精神・姿勢（アントレプレナーシップ）を醸成
	8	平和と人権 [8/1~8/12]	<p>ひょうご・ヒューマンフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> 「人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間である8月に開催 講演、ステージ、展示、体験など様々な催しによる学びや気づきを通して、県民が「人権」を身近に感じ、大切なものとして日常生活の中で人権尊重の実践につなげていくよう人権尊重意識を普及高揚
	9	地球の未来と生物多様性 [9/17~9/28]	<p>里山・里海国際フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> 里山・里海の重要性やその保全と再生に向けた取組を国内外に発信するため、IGESが主催する「持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム（ISAP）」と連携したフォーラムを開催
	10	SDGs+Beyondいのち輝く未来社会 [10/2~10/12]	<p>ひょうごSDGsシンポジウム（仮称）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGsの更なる浸透と機運醸成を図るべく、県内の企業や自治体職員、県民などあらゆるステークホルダーを対象としたシンポジウムを開催



他県連携



4 リージョナルデー「市町の日」による魅力発信

※企画検討・広報等は「3兵庫県版テーマウィーク」とあわせて実施するため個別予算計上なし



- ・万博開催期間中、兵庫県内の市町や地域単位の情報発信などを集中的に行うイベントである**リージョナルデー「市町の日」**を設定し、万博会場や兵庫県立美術館等県内各会場において、**県内各地の魅力**を発信。
- ・博覧会協会や県HP、関西パビリオン「兵庫県ゾーン」、兵庫県立美術館等で**「市町の日」**を発信。

リージョナルデー「市町の日」概要

実施日

- ・万博期間中、**1市町につき1日**実施
- ・複数市町で実施の場合は、合計日数内(例)3市町の場合は3日以内

実施場所

- 〈万博会場〉・関西パビリオン「兵庫県ゾーン」
- ・万博会場内各催事場
- 〈兵庫県内〉・兵庫県立美術館
- ・県内各地 等

実施単位

- 〈複数〉・エリア型(**県民局・センター単位**の複数市町)
- ・テーマ型(**出展内容に親和性がある**複数市町)
- 〈単独〉・単一市町で実施



兵庫県ゾーン (イメージ)



万博会場内催事場 (イメージ)

実施事業例

- 市町や地域単位の情報発信等を集中的に実施
- 地場産業・特産品・食のPR (体験、展示、販売、試飲・試食 等)
 - 自然環境・伝統文化・観光PR (動画放映、展示、実演 等)
 - トークイベント、ファッションショー 等



日本酒のPR・試飲



地場製品の展示



地場産業イベント
(播州織ファッションショー)



自然環境のPR



地域の伝統文化のPR

ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
イベント開催	企画立案	本開催に向けた準備	本開催
情報発信		機運醸成のための誌面連載、SNSでの発信	本開催の紙面掲載、SNSでの発信

5「子どもの夢プロジェクト」の実施

【R6年度事業費：16百万円】
 (R7債務負担行為：23百万円)

※下表④、⑤の事業費を計上。
 ①～③は展示設計・制作費
 の中で実施。



- ・**万博という特別な機会に兵庫県の子どもたちが参加できる企画**を実施し、「未来に対してワクワクする」、「楽しく学び、その経験が未来につながる」など、今までに無い経験や新しい価値観に触れる機会を創出。
- ・兵庫の地域資源や魅力に触れ・知ること、**子どもたちの兵庫へのシビックプライドを醸成**。

コンセプト

子どもたちが**主体的に**万博に関わり、子どもと**共創**するプロジェクト

大切にしたい5つの視点





- 挑戦** 失敗してもいいからチャレンジできる
- 能動** 自分から積極的にアクションを起こせない子どもたちも活躍
- 個性** 自分の活かし方を見つけるきっかけ
- 包摂** 誰一人取り残さない
- 体感** 5感で感じられる

兵庫の子どもたちが
 兵庫から
 子ども目線で発信



プロジェクト概要




国籍や障害の有無にかかわらず誰もが参加できる企画とし、フリースクール等の民間団体・施設に通う児童・生徒などの参加にも配慮

事業名(仮称)	主な対象者	事業内容	※画像はすべてイメージ
①子どもたちが描き共創する「未来のまち“兵庫”」	小学生 中学生	「未来の兵庫の姿(案)」をテーマに絵画作品を募集し、応募のあった作品をスキャン・デジタル化。 <u>一人ひとりの作品をつなぎ合わせ、1つの大きなまち“兵庫”を共創し、プロジェクションマッピングで兵庫県立美術館に投影</u>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid grey; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">能動</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">体感</div>  </div>
②ひょうごの宝探し <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">4月中旬 募集開始予定</div>	中学生 高校生 大学生	<u>フィールドパビリオンプレイヤーの宝</u> を取材した3分動画や <u>自身と関係性の深い地域の宝</u> を撮影した15秒動画等を制作し、兵庫県ゾーンや県立美術館のモニターに投影するとともに、万博会場等でプレゼンを実施	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">挑戦</div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">個性</div>  </div>

5「子どもの夢プロジェクト」の実施

プロジェクト概要

国籍や障害の有無にかかわらず誰もが参加できる企画とし、フリースクール等の民間団体・施設に通う児童・生徒などの参加にも配慮

事業名(仮称)	主な対象者	事業内容	
③コウノトリが導く、HYOGOミライバス	未就学児 小学生 特支学生等	県内の子どもたちが、万博会期前に県鳥であるコウノトリの折り紙を制作し、万博期間中に兵庫県ゾーンの回廊空間（ウェイティングゾーン）の天井面等に吊り下げ展示	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <div style="background-color: #ccc; padding: 5px; border: 1px solid #000;">能動</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid #000;">包摂</div> </div> <div>  </div> </div>
④ひょうごの魅力を届けるお仕事体験	小学生 中学生	フィールドパビリオンの活動現場を仕事として体験し、活動の魅力等を調査。体験を通して学んだ内容や気づきを発信するための紹介パネルを制作し、万博会場で行う自治体参加催事において発表会を実施	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid #000;">挑戦</div> <div style="background-color: #ffc107; color: white; padding: 5px; border: 1px solid #000;">個性</div> </div> <div>  </div> </div>
⑤ひょうごキッズEXPO	未就学児 小学生	子どもの集まる場所（子ども食堂・児童館等）と連携し、夢の見つけ方等のオンライン授業を実施。県内各地で、スピーチコンテスト（夢の発表）や企業とコラボした商品開発等を実施	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid #000;">挑戦</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border: 1px solid #000;">包摂</div> </div> <div>  </div> </div>

ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
プロジェクト企画等	企画	プロジェクトの準備・実施	

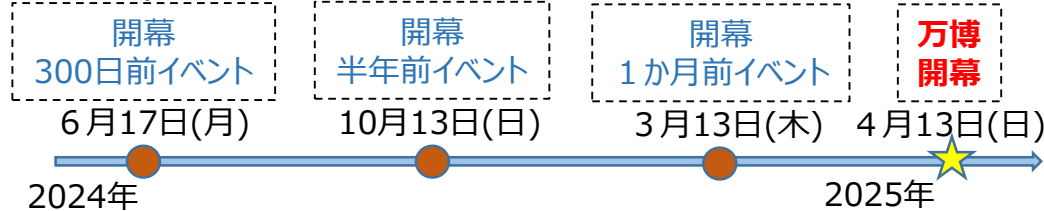
6 機運醸成事業の実施

・万博開幕に向けた機運を県内で盛り上げるため、**開幕300日前、半年前、1か月前などの節目のタイピングに万博関連イベントを集中して開催**。今後、引き続き、節目でのイベント開催や紙面掲載等を行い、万博を身近に感じてもらえる機会を創出し、**兵庫全体で万博開幕に向けた機運を盛り上げる**。

① カウントダウンイベント

万博開幕の半年前などの節目にひょうごフィールドパビリオンの展開をはじめとした兵庫の取組など、**県民の方に万博を身近に感じてもらえるためのカウントダウンイベントを開催**

(イメージ)



＜参考：「大阪・関西万博」500日前イベントの実施＞

万博開幕500日前にあたる令和5年11月30日に兵庫の取組をPRするとともに、万博の機運醸成を目的としたイベントを開催

- ・場所：神戸ポートピアホテル
- ・内容：知事基調講演、民間事業者による取組発表、大学生とのトークセッション等



② 万博会場外駐車場隣接地(尼崎フェニックス事業用地)の活用

(1)令和5年11月に万博会場外駐車場隣接地に**空飛ぶクルマのデモフライト用暫定ポートを開設**。万博開幕期間中の**空飛ぶクルマの2地点間運航(尼崎フェニックス事業用地～万博会場)**に向け、関係者間(※)で調整。

※博覧会協会、内閣官房、国土交通省、経済産業省、運航予定事業者、兵庫県



(2)万博期間中、1日最大1万人近い人が利用する会場外駐車場を、パークアンドライドの乗り換えだけで終わらせず、**県内各地のグルメや体験メニュー等ひょうごの魅力を発信する「ひょうご万博楽市・楽座」を開催**するための企画検討、事業者調整、会場整備を実施。

③ 大阪・関西万博を契機とした交通アクセスの充実に向けて

万博会場や県内各地にあるフィールドパビリオン等への交通アクセス充実に向けて、多様な交通カテゴリーを組み合わせさせたサービスの展開、交通サービスのDX化やインバウンド対応の充実等について具体策を今後検討。あわせて、空港や駅構内等で多面的なプロモーションを実施。

ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
カウントダウンイベント		500日前イベント	300日、半年、1か月前の節目にカウントダウンイベントを実施
万博会場外駐車場隣接地の活用		企画検討・事業者調整	本開催

6 機運醸成事業の実施

<現時点での取組み予定（主な個別事業）>

他県連携 兵庫がハブとなり、共通の課題への解決策や連携できる魅力を持つ複数府県の連携を図る取組

事業名 【R6事業費】	事業概要
多彩なメディアを活用した広報展開 【375百万円(内数)】	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙(県民だよりひょうご)や情報番組、各種SNSなど多彩なメディアを活用し、旬の話題(イベント、コンテンツ等)を万博開幕に向け継続・定期的に発信。 <p>(ひょうご発信!)</p>
大阪湾ベイエリア活性化(クルージングMICE) 【11百万円】	<ul style="list-style-type: none"> ・万博の開催を見据え、国内外からの誘客を促進する手段の1つとして、船舶特有の非日常感や船上でのコンテンツを付加価値としたクルージングMICEを推進。 <p>(海上交通実証実験) (船上コンテンツの例)</p>
多様な人々が安心して万博に参加できる基盤づくり 【13百万円】	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての県民が障害の有無や言語、文化等の違いに関わりなく、安心して万博に参加できる基盤づくりを推進。
位置情報ゲームを活用した誘客促進 【10百万円(R5.12月補正)】	<ul style="list-style-type: none"> ・位置情報ゲーム等を活用し、フィールドパビリオンのプレミア・プログラムを中心に観光資源とをつなぐ、デジタルスタンプラリーを実施。 ・あわせて、スタンプラリー参加者の移動データやSNS投稿を通じた旅の印象を収集、分析を行い、より効果的な県内周遊の実現を目指す。
岡山県・香川県との周遊クルーズ実証実験 【3百万円】	<ul style="list-style-type: none"> ・万博や瀬戸内国際芸術祭開催時に兵庫・岡山・香川にある様々な観光資源(姫路城、直島等)をリンクさせ、外国人の誘客、周遊を促進させることとあわせて、姫路港の利用促進や交通の充実を図ることを目的に、実証実験を実施。 <p>岡山県 香川県 兵庫 姫路港</p>

他県連携





※個別事業の詳細は、別冊（個票）を参照

6 機運醸成事業の実施

<現時点での取組み予定（主な個別事業）>

他県連携

兵庫がハブとなり、共通の課題への解決策や連携できる魅力を持つ複数府県の連携を図る取組

<p>事業名 【R6事業費】</p>	<p>事業概要</p>
<p>西播磨フロンティア祭の開催 【11百万円】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民への機運醸成を図るとともに、地域の魅力を発信するための地域PR・観光イベントを開催。 ・空飛ぶクルマ等の次世代科学技術の展示・体験を通して、播磨科学公園都市の賑わい創出と西播磨地域の連携・交流を促進。 
<p>「但馬まるごと感動市」におけるフィールドパビリオンの情報発信 【5百万円】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬地域の多様な農林水産物や地場産品等を活用した集客・交流イベントを開催。 ・継続的に但馬地域を訪れ、地域を見て、学び、体験していただく契機とし、フィールドパビリオン等地域の魅力を発信。 
<p>「コウノトリ・トキの野生復帰と環境創造型農業の推進」の取組を通じた情報発信 【1百万円】</p> <p style="text-align: right;">他県連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コウノトリの野生復帰や環境創造型農業(コウノトリ育む農法)に取り組む豊岡市と、同様の取組を展開する佐渡市との連携・交流を促進し、成果を広く国内外に情報発信することで、但馬地域への来訪者の増加を推進。 
<p>丹波地域への誘客促進に向けた二次交通の整備 【3百万円】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・丹波地域の観光資源、フィールドパビリオン等を巡る周遊観光バスや、イベント時の移動手段としてグリーンスローモビリティを運行するなど、誘客促進に向けた二次交通の整備を試験実施。 

※個別事業の詳細は、別冊（個票）を参照

7 推進体制の構築

- ・**県内41市町長、関係団体等が参画する推進協議会**を設置し、万博関連事業の情報共有による機運醸成を行う。
- ・推進協議会の下部組織として**企画委員会を設置**し、各事業展開にかかる企画立案を実施。
- ・万博会場やフィールドパビリオン等への交通アクセスの充実に向け、企画委員会に**交通ワーキングチーム**を設置。
- ・ひょうごフィールドパビリオンのプロモーションに向けて、ストーリーのプログラムやSDGsの観点で説明できる、発信力のある方を**アンバサダーとして任命**し、プロモーション等の活動を推進。

「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会 [R5.3設置]

【所掌事務】

県実施事業・構成団体実施事業など**万博関連事業の情報共有**

【構成員】

知事、41市町長、商工会議所・商工会、金融機関、DMO・観光協会、旅行事業者、交通事業者、農漁業関係団体、マツミ、ひょうごフィールドパビリオンプレイヤー 等

「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進本部(庁内) [R4.6設置]

【所掌事務】

県万博関連事業の情報共有、県の取組の推進

【構成員】

知事、全部長等、県民局・県民センター長
※推進協議会構成員である「兵庫県」における推進本部

連携・調整

ひょうごフィールドパビリオンアンバサダー [R5.3任命]

- ・山口浩（神戸北野ホテル総料理長）
- ・玉木新雄（播州織作家）
- ・野田昌伸（但馬牛博物館副館長）

意見聴取

提言

「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会企画委員会 [R5.3設置]

【所掌事務】

万博に向けた各種事業の推進にかかる**企画検討**

【構成員】

各分野専門家 等

交通ワーキングチーム [R5.8設置]

【所掌事務】

万博会場や兵庫県立美術館、フィールドパビリオン等への**交通アクセスの充実に向けた検討**

【構成員】

県内交通事業者、旅行関係団体 等

※専門的な検討を行うため、企画委員会にワーキングチームを設置

県、市町、民間事業者等関係者と方向性を共有、連携し、オール兵庫での取組みを推進

III 施策体系別一覧

各事業展開に関するR6年度事業費 (個別事業を含む県全体事業費)

区分	R6年度事業費 【百万円】
1 ひょうごフィールドパビリオンの展開	266
2 万博会場「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館における魅力発信	791
3 「兵庫県版テーマウィーク」の設定による魅力発信	247
4 リージョナルデー「市町の日」による魅力発信	—
5 「子どもの夢」プロジェクトの実施	16
6 機運醸成事業の実施	535
7 推進体制の構築	2
合計（ハード含む）	1,857
合計（ハード除き）	1,051

※万博関連事業（投資的経費を含む）を掲載し、予算の切り分けの困難なもの（内数と表記）、再掲の事業費は含んでいない

IV ロードマップ

項目		2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
ひょうご フィールド パピ オン	プロモーションの展開	海外向けプロモーション		
		国内向けプロモーション		
		WEBサイト・広報素材等による情報発信		
	プログラムの磨き上げ	①磨き上げ研修	研修を実施(座学研修→実地研修)、メハース研修	
		②県民モニター事業	モニター事業の実施	フィードバック結果公表
		②商品化支援	各種支援の実施、モニターツアーの実施→商談会・エキスカージョン	
立美術館 兵庫 県ソニー 兵庫	①展示設計・展示制作	展示設計	展示制作	現場工事
	②会場運営等		運営マニュアル作成・スタッフ研修	運営
ク ター マウ イー 兵庫 県版	①事業推進	企画立案	本開催に向けた準備	本開催
	②参画促進・情報発信		参画促進(実施主体向け)	一般向け広報
日 デー リ 市 市 町 の リ ー ジ ョ ナ ル	①イベント開催	企画立案	本開催に向けた準備	本開催
	②情報発信		機運醸成のための紙面掲載、SNSでの発信	本開催の紙面掲載、SNSでの発信
の 子 ど も の 夢	プロジェクト企画都等	企画	プロジェクトの準備・実施	
機 運 醸 成	カウントダウンイベント	500日前イベント	300日、半年、1か月前の節目にカウントダウンイベントを実施	
	万博会場外駐車場隣接地の活用	企画検討・事業者調整		本開催

V 万博に向けた兵庫の取組のKPI

- ・万博に向けた兵庫の取組の具体的な**成果指標（KPI）**をアクションプランにあわせて設定。
- ・観光としての誘客にとどまらず、シビックプライドの醸成、次世代を担う人材の育成、万博を身近に感じてもらうなど**ポスト万博を見据えた豊かな兵庫の実現に向けた指標を設定。**

		項目	KPI	設定の考え方
定性	1	ひょうごフィールドパビリオン	プログラム提供者の満足度 「取組に自信が持てた」と思うプログラム提供者の割合 80%	地域の人自らが発信することが、将来的な誇り、シビックプライドにつながる
	2		地域への波及効果 「自らの取組が地域活性化に貢献できた」と思うプログラム提供者の割合 80%	フィールドパビリオンの取組が、自身や来場者に影響するだけでなく、地域へも波及することをめざす
	3		来場者の満足度 「SDGsの理解が深まった」と思う来場者の割合 80%	来場者が地域でSDGsについて学ぶことが、フィールドパビリオンの価値向上につながる
	4		来場者の満足度 「兵庫をまた訪れたい」と思う来場者の割合 80%	リピーターが増えることで、誘客促進につながる
	5	兵庫県版テーマウィーク	出展者の満足度 「万博を感じる事ができた」と思う出展者の割合80%	自ら万博会場への出展ができない方にも、万博を身近に感じてもらう
	6	「子どもの夢」プロジェクト	参加者(子供)の満足度 兵庫がもっと好きになったと思う子供の割合80%	次世代を担う子供たちに兵庫を好きになってもらう
定量	7	関西パビリオン「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館	万博開催期間中の来場者数 100万人 （兵庫県ゾーン 40万人） （県立美術館 60万人）	展示やイベント等を通じてフィールドパビリオンをはじめとした兵庫の魅力を発信し、1人でも多くの来場者に兵庫の魅力を印象づけることが兵庫へ向かうきっかけとなる
	8	ひょうごフィールドパビリオン	経済効果 ひょうごフィールドパビリオンの観光消費額 550億円	フィールドパビリオンへの誘客により、地域の観光消費額の増加を図る